



ロータリーを祝おう

2004-05年度 RI会長
グレン・エステス・シニア

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ



会長 齋藤 昭
幹事 佐藤 孝子

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

第2264回 例会会報 平成17年4月12日(火) 曇(本年度 第36回)

鹿児島黒豚を楽しむ家族例会

ゲスト：羽黒高校野球部監督 横田謙人氏

今晩は、横田謙人と申します。1970年生まれです。父の仕事の関係で小二の時ロサンゼルスに移住しました。その後大学卒業までアメリカで生活しました。野球は小中時代はリトルリーグ、シニアリーグ、高校に入るとクラブがありますから野球部に入り、大学でもずっとやってきました。高校ではキャプテンを務め、州大会で優勝したこともあります。大学ではカレッジワールドシリーズにも出場し、大リーグを目指していましたが、膝の怪我で大リーグは諦めました。



大学4年の夏休みに日本に来て同級生に会い、社会人野球を見て感激し、1年のブランクがありましたがセレクションを受けて私の第2の野球人生が始まりました。その後全日本の監督から山形県全体のレベルアップのために指導員としてやってくれないかと言われ県内の各高校を回っていました。そんな時羽黒高校から誘いがあり、この高校には国際科もあって私の英語も役に立つと思い両親と相談して引き受ける決心をしました。簡単な自己紹介をさせて頂きました。

◎ブラジルからの生徒について

センターの中嶋君は2年生、他は3年生です。日本語も勉強しています。野球への情熱、ハングリー精神があり取り組む姿勢がすごいと思います。ずっと日本で野球をやっていききたいという気持ちはあると思います。

◎日本とアメリカの野球の違いは？

一番はパワーの違いですね。あと、メンタル面で

は先生が付いていて週に3～4日指導を受けています。メンタルトレーニング、呼吸の仕方、成功する為のプラス思考、言葉遣いなどです。

◎一回戦延長で勝てたのは神の力？

お互いに苦しんだ投手戦でプレッシャーがありました。2-1のスコア、三塁に足の速いランナーを背負って、バッターは四番。この試合当たってなかったとはいえ体の大きい子でしたから、押さえてやろうと力んだのがホームベースのワンバウンドになったんだと思います。テレビで神様がほほえんでくれたと言いましたが、プレッシャーがあの結果になったんだと思います。

◎甲子園出場メンバーに地元の子がいないが？

私は山形県の野球を強くする為に選ばれて来た一人です。今後地元の選手も育てながらバランスのとれたチームにしていきたい。全て地元の選手ではなかなか難しいと思います。関西の選手は小さいときから甲子園を見て育っています。リトルリーグも200近くあります。野球留学という言葉がありますが、彼らが高校を選ぶ。そうゆう子たちが持っている気持ちというのは全然違うんです。指導員として県内の高校を回っていたとき、最後に質問があるか



出席は クラブの活力	本日 の 出席	会員数	44人	前々 回の 出席	前々回出席率	78.57%
		出席数	28人		修正出席数	35人
		出席率	70.14%		確定出席数	83.33%

というと殆どの子が一步引いてしまう。こちらから話さないと質問が出てこない。同じ事を関西から来ている子がほとんどの酒田南ではすごいですよ。みんな教えてくれとしつこいくらいです。この段階で違うと思います。うちは少ない人数ですが関東、山形県、ブラジルでやっていきたいと思います。

◎練習の時は英語でやっているのか？

Yes we can! プラス思考でやっていますが言葉は日本語だったり英語だったり、時にはスペイン語だったりします。勝利インタビューでは自然に英語が出ました。

◎甲子園ではどこまでいけると思いましたか？

昨年の明治神宮大会では山形県勢としては34年ぶりに出場しベスト4に入りました。全国の地区で優勝したチームだけの大会でしたからトップレベルが

どんなものなのか体験できました。今回優勝した愛工大明電に3-2で負けましたけどその時点で全国制覇も夢ではないと思いました。野球はやってみないと分からない部分がありますが、初回延長戦で勝って波に乗りあそこまでいけたかなと思います。去年の実績もいかせたと思います。

◎勉強と部活は両立するか？

アメリカでは勉強が出来ないとどんな優秀な選手でも試合に出られません。そういう意味ではアメリカの方が文武両道なんですね。日本の場合は野球学校と呼ばれている高校もある。本校は赤点取ったら試合に出られません。進学校でも甲子園出場は可能だと思います。しかし良いメンバーがそろわないと難しいですね。



今年も鹿児島黒豚しゃぶしゃぶ！堪能しました。昨年好評だったバラ肉のみを使用しました。斎藤会長肉の手配ありがとうございました。羽黒高校の

横田監督には鹿児島黒豚の肉をたくさん食べて頂いたのできっと夏の大会では地区優勝そして甲子園では選抜以上の大活躍を見せてくれるとご期待致します。